



GO!

http://www.jfaiu.gr.jp

2018.5.28 No.19-010

EXPRESS

航空連合NEWS

発行：航空連合／発行人：内藤 晃 〒144-0041東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階 TEL (03) 5708-7161 FAX (03) 5708-7163

鷺尾衆議院議員が質問主意書提出！ ～「国際観光旅客税」・「航空保安」～

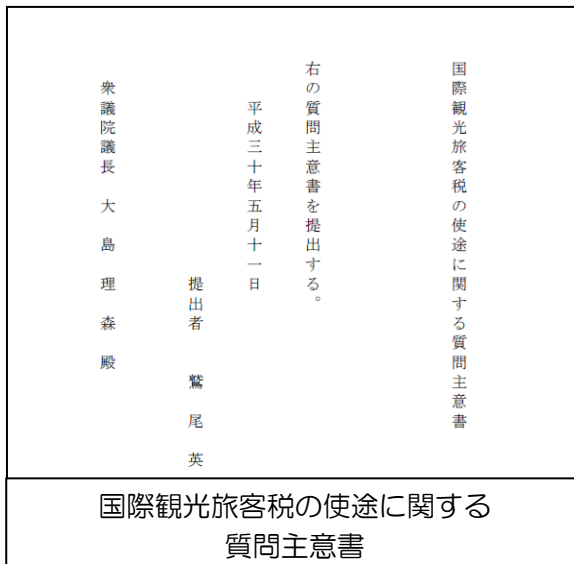
5月11日（金）、航空連合政策議員フォーラム事務局長の鷺尾 英一郎（わしお えいいちろう）衆議院議員が、航空保安強化に関連し、「国際観光旅客税の使途に関する質問主意書」（※）を衆議院議長宛に提出しました。

質問主意書の提出によって、航空連合の主張を直接内閣に伝えることができます。引き続きフォーラム議員と連携し、政策実現に向けて取り組みます。

※質問主意書：国会法第74条の規定に基づき、国会議員が内閣に対し質問する際の文書。内閣は回答義務と答弁に対して閣議決定する義務を負わされる。



鷺尾 英一郎 衆議院議員
(航空連合政策議員フォーラム事務局長)



【鷺尾議員の質問内容（要旨）】

- テロ対策などに係る航空保安対策の強化と円滑化の両立については、「国際観光旅客税の使途に関する基本方針等」の考え方に合致すると思われるが、これについて観光財源を充てるべき。
- 現下の国際情勢を踏まえ、また、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、テロ・ハイジャックは国家レベルの課題として捉え、未然防止の強化の観点から、航空保安対策における民間の負担割合を減らし、国の負担割合を引き上げるべき。